

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（血液・細胞・排泄物など）を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報や保管されている試料（血液・細胞・排泄物など）を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	眼付属器 MALT リンパ腫の発症要因の検討
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) 臨床腫瘍学講座 (職名) 教授 (氏名) 薬師神 芳洋
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日
対象	2020 年 (平成 32 年) 12 月 31 日までに愛媛大学病院を受診された方のうち眼窩 MALT リンパ腫と診断された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、初発時の生検標本、血液検査データ、画像検査データ、治療状況とその成果 等。 (利用する試料) 愛媛大学附属病院にて (過去において) 診断された OA-MALT リンパ腫患者の既存病理標本ならびにその total DNA。
研究の概要	過去に受診された眼窩 MALT リンパ腫患者さんの診療情報や初発時の生検標本 (DNA) を収集し、発症に関与する可能生のある病原体を検出・評価する研究を行います。この研究を通じ本疾患の発症要因を確定出来れば、本疾患の今後の診療に役立つことができると考えています。
個人情報の取扱い	収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。患者さんを特定するための情報 (対応表) は、院内で個人情報管理者が厳重に保管いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。 また、保管される試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター/臨床腫瘍学講座 薬師神 芳洋 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5969
---------	---

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータ/試料は、名前や住所など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、CD-R に保存した電子ファイルを郵送することによって国立感染症研究所に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	(愛媛大学医学部臨床腫瘍学講座) (教授) (薬師神 芳洋)
共同研究機関	(国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター) (氏名) 堀場千尋